

DUOVELA

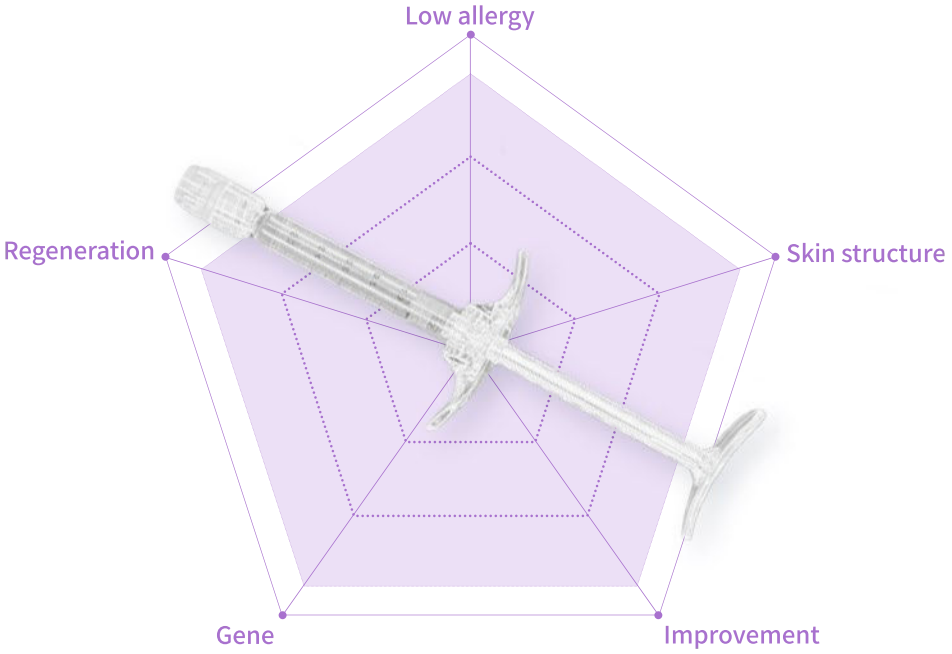
Collagen I+III

Structural Collagen Regeneration

HM Solution

STRUCTURAL **COLLAGEN** REGENERATION

肌の再生が起こる「環境」を作る構造体



構造的コラーゲン再生

コラーゲン配列·連結性回復

ECM構造回復

肌支持構造の安定化

長期構造安定性

時間経過後も維持

反復施術適合性

累積刺激最小化

DUOVELAの主成分

INGREDIENT	FUNCTION
sh-Polypeptide 47 (I型コラーゲン)	弾力、密度、支持力の中心軸形成
sh-Polypeptide-123 (III型コラーゲン)	損傷した組織回復環境の造成 Type I コラーゲン形成に構造的基盤を提供
ヒアルロン酸	水分補給、ボリューム維持、弾力改善
ナイアシンアミド	肌トーンの改善、バリア強化、真皮環境の改善
ボツリニウムペプチド	肌の緊張緩和に役立ち、肌のキメを滑らかに
核酸由来成分	ECM活性化誘導 コラーゲン合成信号伝達

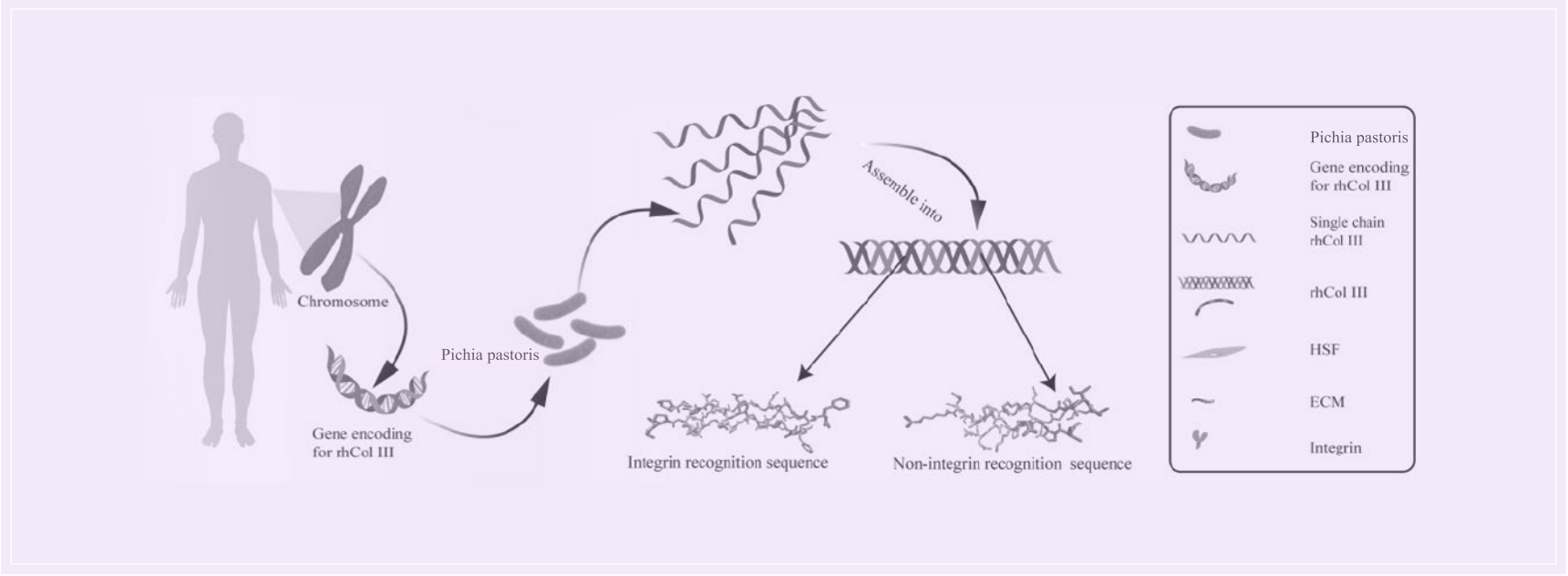


核心コラーゲン成分

低分子単一鎖ペプチド形態で人体コラーゲンと類似した序列で設計

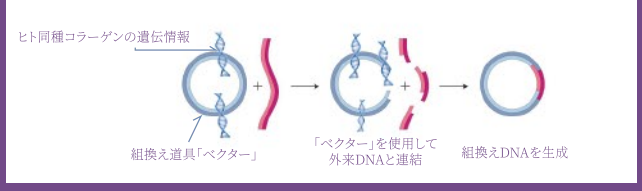
	sh-Polypeptide-47 (Type I コラーゲン 誘導)	sh-Polypeptide-123 (Type III コラーゲン 誘導)
作用	線維芽細胞受容体と相互作用細胞に「コラーゲン生成信号」を誘導	
効果	肌の真皮層コラーゲン線維網回復 弾力維持	細胞外基質の密度, 弾性、 支持力アップ、肌再生
皮膚作用	構造的安定性の提供 肌弾性強化	線維芽細胞刺激、 細胞外基質再生誘導
生産方式	酵母(*PICHIA PASTORIS*)発現システム	
細胞作用経路	細胞外基質内でトリプルヘリックス (triple helix)状態で安定的に結合	インテグリン(Integrin)によって 細胞刺激、コラーゲン1型との合成誘導

遺伝子組換えコラーゲン**培養方法**



ヒト同種遺伝子から
コラーゲン配列抽出

Pichia pastoris発酵システムに挿入
→ 単鎖コラーゲン鎖を作る

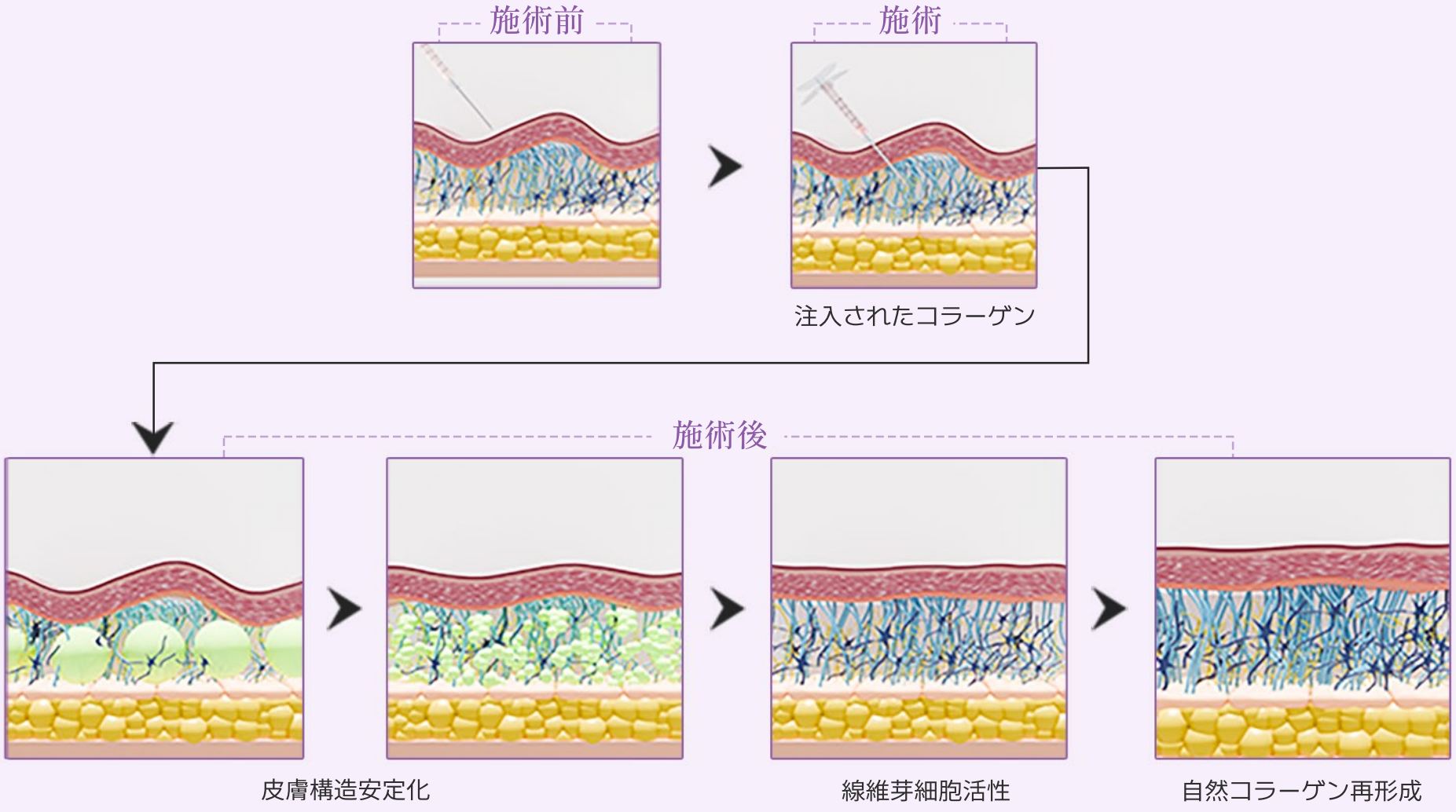


三重らせん構造に
組み立てられ、
↓
rhCollagen IIIが形成

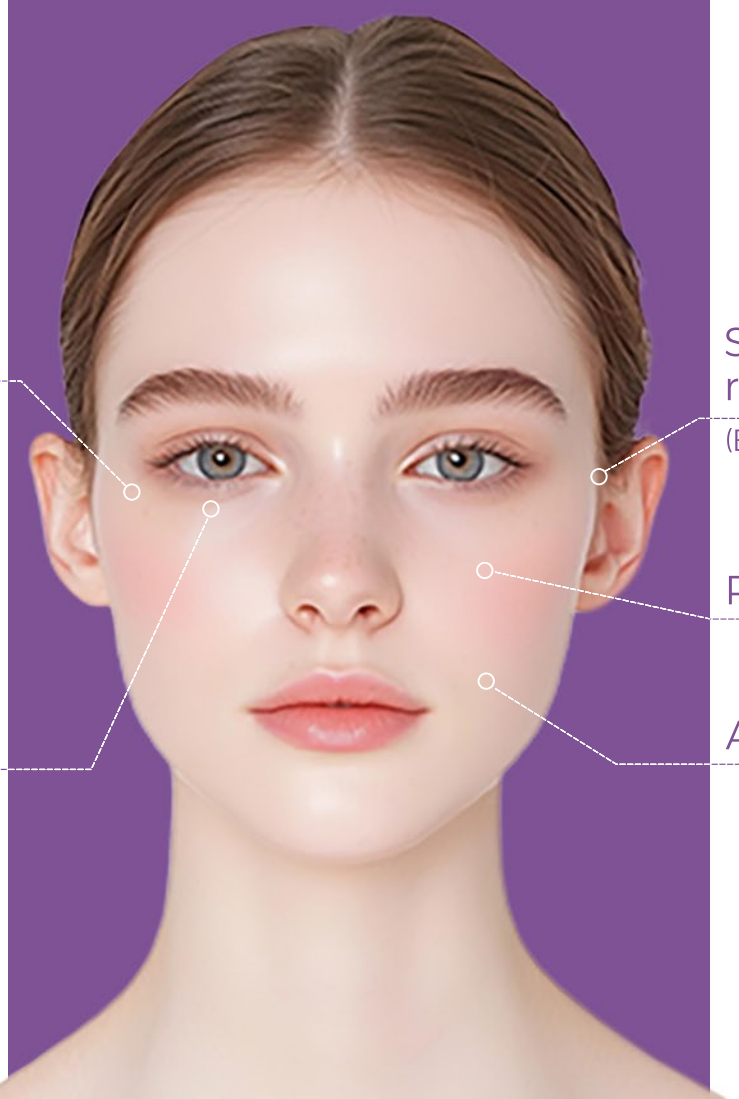
☆ 皮膚作用経路 ：
ECMとIntegrinを介して 、
皮膚再生と細胞活性を誘導

*ECM(Extracellular Matrix、細胞外基質)　Integrin (受容体)

DUOVELA 注入後皮膚変化



施術ポイント



ターゲット層

目の下および目元を基準に
約0.8〜1.5mmで
真皮層に直接注入し、
Mid-dermis targeting
- マイクロカニューレ 推奨

顔全体の場合

1ポイントあたり0.01〜0.03cc注入

片目あたり

0.3〜0.5cc 推奨

施術間隔

2週間間隔、計3回の施術をお勧め、
以後6ヶ月間隔リタッチ

施術**前** & 施術**後**



施術前　　施術直後



施術前　　施術直後

施術**前** & 施術**後**



施術前　　施術直後



施術前　　施術直後

施術**前** & 施術**後**







THANK YOU

HM Solution

5F #504 21 Hwangsaeul-ro 360beon-gil, Bundang-gu,
Seonganam-si, Gyeonggi-do, Korea

+82-70-8648-1851

hmsolution1004@gmail.com